

## 再 評 価 調 書

I 事業概要						
事業名	交通安全対策事業（視距改良事業）					
地区名	一般国道 257号					
事業箇所	とよたし なかとうちょう 豊田市 中当町					
事業のあらまし	<p>当該路線は、とよたし 豊田市北部のいなぶちよう 稲武町ときたしたらくんしたらちよう 北設楽郡設楽町を結ぶ幹線道路であり、近年交通量が多くなったため、交通渋滞や歩行者への危険が増加している。また、カーブ区間が多く、地形上対向車が非常に見づらい箇所があり、近隣住民から一般交通の安全確保が強く望まれている。</p> <p>このため、視距の改良を行い、通行車両の安全性の向上を図るものである。</p>					
事業目標	<p><b>【達成（主要）目標】</b> 視距を確保し、自動車交通の安全性の向上を図る。</p> <p><b>【副次目標】（必要に応じて記載する）</b> —</p>					
計画変更の推移		事前評価時 (2013年度)	(2018年度)	再評価時 (2023年度)	変動要因の分析	
	事業期間	2013年度 ～2018年度	2013年度 ～2024年度	2013年度 ～2024年度	関係機関協議による事業の長期化	
	事業費（億円）	2.2	2.2	4.9	下記内訳の要因による増額	
	経費内訳	工事費	1.2	1.2	3.3	・地盤改良範囲の変更による増額 ・安全対策に伴う仮設費の増額 ・労務費単価の増及び建設資材価格高騰による増額
		用補費	0.8	0.8	1.1	・用地費の精査による増額
		その他	0.2	0.2	0.5	・保安林解除手続きに必要な調査の追加による増額
事業内容	視距改良 1箇所 L=680m	視距改良 1箇所 L=680m	視距改良 1箇所 L=680m	変動なし		

II 評価																																																																																																																																	
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化 <b>【事前評価時の状況】</b> ・カーブ区間が多く、地形上対向車が非常にみづらいため、安全上必要な視距が確保されていない。 <b>【再評価時の状況】</b> ・安全上必要な視距が確保されていない状況に変化はない。 <b>【変動要因の分析】</b> ・周辺状況等に変化はなく、今後も改善が必要となる。																																																																																																																																
	判定 <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px; font-size: 24px; font-weight: bold;">B</div> <div> <p>A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。</p> <p><b>B</b> 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。</p> <p>C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。</p> <p>※事業着手時と比較することが適当ではないと判断される場合は、「事業着手時」を「前回評価時」に置き換えることができる。</p> </div> </div> <p><b>【理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>視距改良の必要性は変わらず、事前評価時に引き続き事業の必要性がある。</li> </ul>																																																																																																																																
②事業の進捗状況及び見込み	1) 進捗状況 <b>【事業計画及び実績】</b> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>2013</th><th>2014</th><th>2015</th><th>2016</th><th>2017</th><th>2018</th><th>2019</th><th>2020</th><th>2021</th><th>2022</th><th>2023</th><th>2024</th><th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工種 区分</td> <td>調査・設計</td> <td colspan="2">←→</td> <td></td><td></td> <td colspan="2">←→</td> <td></td><td colspan="2">←→</td> <td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td colspan="4">←→</td> <td></td><td></td> <td colspan="2">←→</td> <td colspan="2">←→</td> <td></td><td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td><td></td><td></td> <td colspan="4">←→</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">事業費 (億円)</td> <td>当初計画</td> <td colspan="4">2.2</td> <td colspan="8"></td> <td>2.2</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td colspan="4">1.7</td> <td colspan="4"></td> <td colspan="2">2.8</td> <td colspan="2"></td> <td>4.5</td> </tr> <tr> <td>今回計画</td> <td colspan="4">1.7</td> <td colspan="4"></td> <td colspan="2">2.8</td> <td colspan="2">0.4</td> <td>4.9</td> </tr> </tbody> </table> <b>【進捗率】</b> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> </tr> <tr> <th>計画</th> <th>実績</th> <th>達成率(%)</th> </tr> <tr> <th>【①】</th> <th>【②】</th> <th>【②÷①】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(km)</td> <td>0.68</td> <td>0.34</td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>4.9</td> <td>4.4</td> <td>90%</td> </tr> <tr> <td>  工事費</td> <td>3.3</td> <td>2.8</td> <td>85%</td> </tr> <tr> <td>  用補費</td> <td>1.1</td> <td>1.1</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>  その他</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【施工済みの内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>残延長 0.34km の内舗装工及び防護柵工を除いて施工済である。</li> </ul>			2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	計	工種 区分	調査・設計	←→				←→			←→					用地補償	←→						←→		←→				工事				←→									事業費 (億円)	当初計画	2.2												2.2	実績	1.7								2.8				4.5	今回計画	1.7								2.8		0.4		4.9		これまでの計画に対する達成状況			計画	実績	達成率(%)	【①】	【②】	【②÷①】	延長(km)	0.68	0.34	50%	事業費(億円)	4.9	4.4	90%	工事費	3.3	2.8	85%	用補費	1.1	1.1	100%	その他	0.5	0.5	100%
			2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	計																																																																																																																		
工種 区分	調査・設計	←→				←→			←→																																																																																																																								
	用地補償	←→						←→		←→																																																																																																																							
	工事				←→																																																																																																																												
事業費 (億円)	当初計画	2.2												2.2																																																																																																																			
	実績	1.7								2.8				4.5																																																																																																																			
	今回計画	1.7								2.8		0.4		4.9																																																																																																																			
	これまでの計画に対する達成状況																																																																																																																																
	計画	実績	達成率(%)																																																																																																																														
	【①】	【②】	【②÷①】																																																																																																																														
延長(km)	0.68	0.34	50%																																																																																																																														
事業費(億円)	4.9	4.4	90%																																																																																																																														
工事費	3.3	2.8	85%																																																																																																																														
用補費	1.1	1.1	100%																																																																																																																														
その他	0.5	0.5	100%																																																																																																																														
2) 未着手又は長期化の理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>保安林の解除に伴う関係機関協議などにより事業期間が長期化した。</li> </ul>																																																																																																																																
3) 今後の事業進捗の見込み	<b>【阻害要因】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>関係機関との協議はすでに完了しており、その他に阻害要因はない。</li> </ul> <b>【今後の見込み】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>残工事を施工し、2024年度の完成を目指す。</li> </ul>																																																																																																																																

判定	B	<p>A：これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。</p> <p>B：次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> <li>○これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> <li>・これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> </ul> <p>C：阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p>
	<p>【理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・阻害要因がなく、2024年度の事業完了が見込まれるため。</li> </ul>	
Ⅲ 対応方針		
継続	<p>中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。</p> <p>継続：上記以外のもの。</p>	
Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容		
<p>■対象（事業完了後5年目）    □対象外</p> <p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>—</p> <p>【主な評価内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施前後の通行車両の安全性の変化</li> </ul>		